

# 京都SDGsパートナー登録証



EPICs株式会社は、  
SDGs、CO<sub>2</sub>ゼロに  
取り組むことを宣言します。

## ●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

EPICs株式会社は、「やりたいをできるに変える」をミッションに、主力事業である飲食店向けアプリ導入で業務効率化を支援し、顧客満足度向上に取り組むことで、顧客の売上増に貢献します。テレワーク推進による働き方改革を進めることで、従業員のやりがいを高め、多様な人材が活躍できる社会の実現に貢献します。

## ●SDGsに関する重点的な取組●

【経済】当社は、Web会議システムの活用したテレワーク導入など、場所や時間に捉われない働き方を積極的に推進することで、従業員の生産性を向上させるとともに、従業員のワーク・ライフ・バランスを向上し、多様な人材が活躍できる環境を整えることで、誰もが働きがいのある職場づくりを実現し、会社の成長につなげます。

【社会】当社は、「人や国の不平等をなくそう」の実現に向け、人種・性別・年齢・心身の障がいなどによる差別のない雇用を推進します。従業員が、LGBTQ+に関わらず、自分らしく働き成長できるよう、ダイバーシティ研修の実施を年一回行い、意識の向上に取り組み、誰もが誇りを持って活躍できる社会の実現に貢献します。

【環境】当社では、プラスチックごみの削減に向け、社員向けにマイボトルやエコバックの利用を推奨するキャンペーンを実施し、利用の定着を目指します。さらに、ZOOM等のWEB会議システムを導入による、オフィス業務のデジタル化を推進し、業務資料のペーパーレス化に取り組むことで、環境負荷の低減に貢献します。

## ●文化や地域活動に関する重点的な取組●

地域のお祭りへの参加、ボランティア活動、地域清掃など、社員が自ら選択した地域貢献活動への参加を後押しするため、特別休暇制度を設けています。会社として、社員が、これらの活動を通じて、それぞれの地元コミュニティとの繋がりを深め、地域の一員として、より良いまちづくりに貢献するためのサポートを行います。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号 00484

EPICs株式会社

登録期間 2024年11月15日 ~ 2026年11月14日



京都超SDGs  
コンソーシアム



京都市  
CITY OF KYOTO

京都SDGsパートナー制度は、オール京都でSDGsを推進する「きょうとSDGsネットワーク」を構成する制度の一つです。SDGsの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超SDGsコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。

